

プログラム :

開会の辞 (9:30 -9:40)

シンビオ社会研究会 吉川榮和 京都大学名誉教授

— 第1部 —

原子力発電へのマルチレベル・フロー・モデリング適用研究 (9:40-12:00)

司会 : 五福明夫 (岡山大学)、長松隆 (神戸大学)

No.	題目	発表者	所属
1	高速増殖炉もんじゅの マルチレベル・フロー・モデリング	Morten Lind	デンマーク工科大学
2	マルチレベル・フロー・モデルに基づく信 頼性評価	楊 明	ハルピン工程大学
3	運転員支援情報生成のための MFM の適用	五福明夫	岡山大学
4	MFM による高速増殖炉もんじゅのリスクモ ニタリング法の概念構築	吉川榮和	シンビオ社会研究会 / ハルピン工程大学

昼食 (12:00- 13:00)

— 第2部 —

共生型エネルギーシステムに関する萌芽的研究 (13:00-15:30)

司会 : 手塚哲央 (京都大学)、下田宏 (京都大学)

No.	題目	発表者	所属
1	レアアースとトリウム資源の有効利用に関 する共生的概念	亀井敬史	立命館大学
2	福島原発事故を考慮した日本における将来 スマート電力システムのシナリオ分析	張 奇	京都大学
3	携帯電話による3次元拡張リアリティ 放射線学習支援システム	下田 宏	京都大学
4	斬新な構成による被覆燃料粒子を用いた小 型 PWR 炉心の設計改良	曹 欣榮	ハルピン工程大学
5	アジアの発電ミックス : 経済的アプローチ	Nuki Agya Utama	京都大学

コーヒーブレイク (15:30-16:00)

— 第3部 —

参加者全員による討論 (16:00-17:00)

福島第一原子力発電所事故からの教訓  
将来の電力供給と消費はどうあるべきか  
コーディネータ: 杉万俊夫 (京都大学)

閉会の辞 (17:00-17:10)

杉万俊夫 (京都大学)

以上